

御模小学校だより

校訓 みがく まなぶ きたえる

教育目標 確かな学力と豊かな心をもち、地域を愛するたくましい児童の育成

11月号

令和7年11月20日



実りの秋から冬へ少しづつ季節は、進んでいます。子供たちの装いも、手袋と温かい上着を着用する等の冬支度が見られます。

多くの方に、校内音楽発表会・津島町小中学校連合音楽会を御観覧いただきありがとうございました。体育館に響き渡った子供たちの質の高い迫力ある演奏に、私は感動しました。人数は少なくとも一人一人が自分の力を全力で出し切って堂々と演奏できる御模っ子が自慢です。教職員と子供たちが一つになって作りあげた合奏が御模小学校の宝物です。

子供たちには、小学生のうちに、努力を積み重ねたことが結果に結びつくという成功体験を、ぜひ一つでも多く経験してほしいと願っています。たとえ小さな一歩でも、何かを続けてよかったですなど感じてほしいのです。その経験が、卒業してからも、得意なことを更に伸ばしたり、苦手なことを克服したりするためのやる気と自信に繋がるからです。漢字、計算、タイピング、絵をかくこと、文章を書くこと、走ること、スポーツ、料理、音楽など、どんなことでも構いません。大きな目標でなくても、自分の興味のあることを見つけ、そのことに関する事を毎日続けてほしいと思います。御家庭でも、お子様が何か一つでも「毎日続けること」を見つけられるよう、温かい声掛けをお願いいたします。



12月の行事予定



日	曜日	行 事 等	日	曜日	行 事 等
1	月	県学力診断調査（5年国・社・理）	16	火	JTE来校
2	火	県学力診断調査（5年算・英・質） 体重測定 JTE来校	17	水	シェイクアウトえひめ クラブ活動 大漢字チャレンジ
3	水	ジブンミカタプログラム（5・6年） 委員会活動	18	木	学期末懇談会 ALT来校
4	木	ALT来校	23	火	分団会
6	土	津島町駅伝大会 親子野外活動	24	水	給食最終日 午後もちつき 老人クラブとの交流会 注連飾り作り
9	火	劇団四季ミュージカル観賞（6年） JTE来校	25	木	第2学期終業式
15	月	防災教室（語り部）（3～6年）	冬季休業日 12月26日～1月7日		

10/22 スーパーマーケット見学（3・4年）お店の工夫が分かりました！

3・4年生が社会科「店ではたらく人」の学習で、社会科見学（スーパーマーケット）に行きました。バックヤードで魚をさばいている様子、肉を調理している様子、お惣菜をつくる様子、パンを作っている様子等を見学しました。また、ラベルシールが作られる様子も見学しました。お店の人の工夫や苦労がよく分かったようです。



11月23日(日)9:00より御模小学校学習発表会を行います。ぜひ御来校ください！

10/29 老人クラブとの交流会 クロッケーを楽しみました！



老人クラブとの交流会でクロッケー大会を行いました。老人クラブ会長さんの挨拶の後、クロッケーのゲームの進め方を教わり、4つのチームに分かれてゲームを行いました。子供たちは、戸惑いながらも、老人クラブの方のアドバイスを受けながら楽しく活動できていました。



11/6 宇和島市津島町小中学校連合音楽会 感動しました！

津島中学校で宇和島市津島町小中学校連合音楽会が開催されました。御楨っ子、堂々「エル・クンバ・ンチェロ」を演奏しました。全校児童と先生方が一つになりました。心搖さぶる演奏でした！



11/6 サツマイモ掘体験 6種類のサツマイモを掘りました！



山口農園さんの御厚意により、サツマイモ堀体験をさせていただきました。子供たちは、サツマイモを傷つけないように丁寧に作業をしました。大きな芋や一度にたくさんの芋を掘るたびに笑顔の花が咲きました。たくさんのサツマイモをいただいて、子供も教職員も大喜びです。



日野のつぶやき！ 体験活動の大切さ！

「聞いたことは忘れる、見たことは覚える、やったことはわかる」とよく言われます。この出典は、『荀子』（儒効篇）の「不聞不若聞之、聞之不若見之、見之不若知之、知之不若行之」（聞かないことは聞くに及ばず、聞くことは、見ることには及ばない。また見ることは、理解することに及ばない。しかし理解することは、それを実践することには及ばない。したがって学問は実践の段階にまで至って終わるのである）だそうです。体験活動の大切さ、また実践できる力を養うことの大切さをよく言い表していると思います。

さて、今求められている力は、学んだことを知識として蓄えておくのではなく、学んだことをもとに、『自分で考え、創造し、実践していく力』です。実践の段階では試行錯誤を繰り返し、失敗することも多いでしょう。逆に失敗の数だけ成長していくかもしれません。体験したことを身に付けるために3つの大切なことがあります。1つ目はその体験の目当てをしっかりと持つことです。ただ何となくやってみた、こんなことをやらされた、では何も身に付きません。2つ目は、全感覚を使って「なぜだろう。どうしてだろう」問い合わせを持って考えることです。自分なりの考え方を持ち体験することで、より深く自分の力となります。3つ目は様々な体験の中での人の関りを大切にすることです。一人ではできないことも力を合わせればできることがたくさんあります。2学期は様々な学校行事（体験活動）がありました。3つの大切なことを意識して 御楨っ子は体験活動に取り組んでくれたのでは・・・と思っています。